

# 平成27年度 事業計画

## 1. 学校教育に対する研究・助成事業

- (1) 実践研究助成
  - ① 平成27年度 実践団体への助成
  - ② 平成27年度 実践研究助成 助成金贈呈式
  - ③ 平成27年度 実践研究助成 成果報告会
  - ④ 平成28年度 実践研究助成 募集・選考
- (2) ワンダースクール応援プロジェクト(40周年事業)
- (3) 日本教育工学協会(JAET)との共同研究
- (4) 教育委員会等への研修モデルの研究
- (5) 在外教育施設等への支援
- (6) 選考委員の選任

## 2. こころを育む総合フォーラム

- (1) 有識者会議
- (2) 特別シンポジウムの開催
- (3) “こころを育む活動”表彰
- (4) 全国キャラバン
- (5) 共同イベントへの参画

## 3. 広報関係

- (1) 財団情報発信の充実と活性化
- (2) 刊行物
- (3) 教育機関・学会等との連携による発信強化
- (4) 学校関係団体、PTA、NPO等との連携による発信強化

# 1. 学校教育に対する研究・助成事業

## (1) 実践研究助成

### ① 平成27年度 実践団体への助成

名 称		平成27年度(第41回)実践研究助成
一般 (単年度)	目 的	初等中等教育現場の実践者への支援
	対 象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、教育センター
	助成件数	74件 ※ 助成先は、別紙1 参照
	助成金額	50万円×74件 → 3,700万円
特別研究 指定校 (2ヵ年)	目 的	初等中等教育現場の実践者への支援
	対 象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
	助成件数	6校 ※ 助成先は、別紙1 参照
	助成金額	150万円×6校 → 900万円
合 計		80件 / 4,600万円

### ② 平成27年度 実践研究助成 助成金贈呈式

実 施 日	平成27年4月24日(金)
会 場	東京 パナソニックセンター東京
対 象	平成27年度 助成校 80件
内 容	① 助成金贈呈 ② グループディスカッション

### ③ 平成27年度 実践研究助成 成果報告会

実 施 日	平成27年8月4日(火)
会 場	東京 パナソニックセンター東京
対 象	平成27年度 特別研究助成校 6校 平成26年度 特別研究助成校 4校 + 一般 平成25年度 特別研究助成校 5校
内 容	① 成果発表 ② パネルディスカッション

### ④ 平成28年度 実践研究助成 募集・選考

名 称	平成28年度(第42回)実践研究助成
目 的	初等中等教育現場の実践者への支援
件数・金額	一般・特別研究指定校あわせて 80件 / 4,600万円 程度 (予定)

(2) ワンダースクール応援プロジェクト(40周年事業)

目 的	21世紀学力と1人1台の未来型授業(One to One)の関連を自治体との共同研究で実証し、その成果を全国の学校に還元する
対象自治体	4自治体(千葉県柏市、愛知県春日井市、富山市、奈良市)
期 間	2年間(平成26年4月1日～平成28年3月31日)の2年目
内 容	・4地区での授業等のフォロー ・JAET富山大会(10月)での発信 ・2年間の成果の取りまとめ及び情報の発信

(3) 日本教育工学協会(JAET)との共同研究

学校情報化診断システム	教育の情報化の推進を支援するために、JAETと学校情報化診断システムの共同研究を行い、学校情報化の基盤づくりに貢献する
-------------	---

(4) 教育委員会等への研修モデルの検討

教育委員会・教育研究グループへの研修モデル	自治体(教育委員会)や地域の教育研究グループが、学校のICT活用を推進し、教育課題の解決を促進するための取り組みを支援する
-----------------------	---

(5) 在外教育施設等への支援

在外教育施設等への支援	グローバル社会の進展の中で、次世代を担う子どもたちを支援するために、財団助成校への支援や新たな交流を通じて、「成果モデル」を検討する
-------------	--

(6) 選考委員の選任

(50音順、敬称略)

任 期	2年間(平成27年4月1日～平成29年3月31日)
選考委員	赤堀 侃司(白鷗大学 教授) 安西 祐一郎(日本学術振興会 理事長) 豊嶋 基暢(文部科学省生涯学習政策局情報教育課 課長) 清水 康敬(東京工学大学 監事) 美馬 のゆり(公立はこだて未来大学 教授)

## 2. ところを育む総合フォーラム

### (1) 有識者会議

有識者会議	ところのあり方を継続的に検討・討議し、フォーラムからのメッセージとして発信 (開催予定 2回：9月、12月)
有識者メンバー	有識者メンバーの選任 ※メンバーは、別紙2 参照 任期：1年間(平成27年4月1日～平成28年3月31日)
有識者対談	東洋経済オンラインとのコラボレーション企画として、 山折座長を中心に有識者対談をおこないWEBにて発信する

### (2) 特別シンポジウムの開催

実施日	平成27年5月23日(土) 午後
会場	イイノホール(東京 霞ヶ関)
内容	フォーラム活動10年の節目として、これまで討議された内容、活動をもとに 「次世代に伝えたいところ」についてメッセージを発信する

### (3) “ところを育む活動”表彰

名称	平成27年度 子どもたちの“ところを育む活動” 全国大賞
スケジュール	7～9月 募集 (WEB、チラシ等を用いて関係各所へ案内) 10～12月 選考 12月中旬 受賞先決定 12月下旬 表彰式 (都内にて) 3月 「事例集」制作

### (4) 全国キャラバン

実施日	平成27年11月予定
会場	仙台市：平成26年度“ところを育む活動”全国大賞受賞の 「仙台市立南吉成中学校」とともに開催
内容	山折座長が現地を訪れ、学校や地域で活動している方々と交流し、 パネルディスカッションなどを行い、活動の輪を広げる

### (5) 共同イベントへの参画

内容	情報モラル教育活動への支援 少年問題シンポジウム(11月4日開催予定)の内容を冊子にまとめ 全国の関係先に配布し、子どもたちに関わる方々に役立てていただく
協力先	公益社団法人 全国少年警察ボランティア協会

### 3. 広報関係

#### (1) 財団情報発信の充実と活性化

ホームページの内容をより充実させ、情報の発信の活性化を図る

#### (2) 刊行物

刊 行 物	発行月
平成26年度(第40回) 実践研究助成 報告集 (Web)	7月
平成27年度 こころを育む総合フォーラム 活動のご案内&受賞事例(冊子)	3月

#### (3) 教育機関・学会等との連携による発信

学会等と連携し、全日本教育工学研究協議会の全国大会やセミナー等で特別研究指定校やワンダースクール応援プロジェクト等の実践研究の発表を行う

#### (4) 学校関係団体、PTA、NPO等との連携による発信

PTAや道徳教育研究会等が行う研修会で活動案内や募集チラシを配布する  
NPO支援センター等を通じより多数の団体へ情報発信を行う

(別紙1)

■ 平成27年度(第41回)実践研究助成 助成先一覧(80件) ■

- 一般 74件 : 小学校 34校、中学校 15校、高等学校 10校、  
特別支援教育 7校、研究グループ 6件、教育センター 2件  
特別研究指定 6校 : 小学校 3校、中学校 2校、高等学校 1校

<一般 1カ年、50万円>

小学校 (34校)

都道府県	学校名	都道府県	学校名
山形県	川西町立犬川小学校	大阪府	はつしば学園小学校
茨城県	つくば市立竹園東小学校	大阪府	八尾市立大正小学校
千葉県	流山市立西初石小学校	兵庫県	朝来市立山口小学校
東京都	世田谷区立九品仏小学校	広島県	尾道市立日比崎小学校
新潟県	燕市立吉田南小学校	徳島県	美馬市立江原南小学校
新潟県	小千谷市立東山小学校	香川県	直島町立直島小学校
富山県	氷見市立宮田小学校	福岡県	北九州市立清水小学校
山梨県	山梨学院大学附属小学校	福岡県	大牟田市立天領小学校
静岡県	伊東市立東小学校	福岡県	荏田町立片島小学校
静岡県	浜松市立中ノ町小学校	佐賀県	唐津市立鏡山小学校
愛知県	豊明市立双峰小学校	熊本県	天草郡苓北町立富岡小学校
愛知県	岡崎市立羽根小学校	大分県	臼杵市立上北小学校
三重県	鈴鹿市立稲生小学校	宮崎県	高千穂町立高千穂小学校
滋賀県	甲賀市立水口小学校	鹿児島県	徳之島町立母間小学校
京都府	木津川市立城山台小学校	沖縄県	恩納村立山田小学校
京都府	京都市立久我の杜小学校	海外	カンタベリー補習授業校(ニュージーランド)
大阪府	河内長野市立川上小学校	海外	在インドネシア日本国大使館付属バンドン日本人学校

中学校 (15校)

都道府県	学校名	都道府県	学校名
宮城県	宮城教育大学附属中学校	京都府	京都教育大学附属京都小中学校
茨城県	つくばみらい市立小絹中学校	奈良県	奈良女子大学附属中等教育学校
千葉県	山武市立蓮沼中学校	岡山県	ノートルダム清心学園清心中学校
東京都	江戸川区立鹿本中学校 難聴学級	広島県	広島市立城山中学校
長野県	信州大学教育学部附属松本中学校	広島県	竹原市立吉名中学校
岐阜県	大垣市立南中学校 数学科	山口県	美祢市立大嶺中学校
岐阜県	各務原市立那加中学校	海外	西大和学園カリフォルニア校(アメリカ)
愛知県	岡崎市立額田中学校		

高等学校（10校）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
北海道	北海道函館工業高等学校 電気科	愛知県	愛知県立知多翔洋高等学校
宮城県	聖和学園高等学校	大阪府	大阪府立貝塚高等学校
宮城県	宮城県多賀城高等学校	大阪府	大阪府教育センター附属高等学校
神奈川県	神奈川県立柏陽高等学校	兵庫県	兵庫県立西宮今津高等学校
神奈川県	神奈川県立生田高等学校	福岡県	福岡県立糸島高等学校

特別支援教育（7校）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
東京都	筑波大学附属大塚特別支援学校	三重県	三重県立特別支援学校西日野にじ学園
富山県	富山大学人間発達科学部附属特別支援学校	岡山県	岡山県立岡山聾学校
長野県	長野県稲荷山養護学校	熊本県	九州聾教育ネットワーク英語教育(熊本県立熊本聾学校)
岐阜県	岐阜県立郡上特別支援学校		

教育研究グループ（6件）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
岐阜県	感覚統合的アプローチとLD研究部会	兵庫県	篠山市中学校教育会情報・視聴覚部会
愛知県	あいちタブレット端末活用研究会(iTab研)	奈良県	関西発達臨床研究会
京都府	京都市教育メディア研究会(情報教育部)	広島県	広島市中学校教育研究会理科部会

教育センター（2件）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
千葉県	我孫子市教育委員会 教育総務部指導課	滋賀県	守山市教育研究所

<特別研究指定校 2カ年、150万円>

都道府県	学校名	都道府県	学校名
北海道	札幌市立厚別東小学校	東京都	板橋区立中台中学校
大阪府	大阪市立堀江小学校	東京都	文京区立第六中学校
兵庫県	芦屋市立精道小学校	大阪府	大阪府立東百舌鳥高等学校

(別紙2)

## こころを育む総合フォーラム 有識者メンバー

<平成27年度>

	氏名	現職	分野
1	安西 祐一郎	日本学術振興会 理事長	工学・認知科学
2	石井 幹子	㈱石井幹子デザイン事務所 主宰	芸術文化
3	市川 伸一	東京大学大学院 教育学研究科 教授	心理学
4	上田 紀行	東京工業大学リベラルアーツセンター教授 兼任・社会理工学研究科価値システム専攻	文化人類学
5	葛西 敬之	東海旅客鉄道㈱ 代表取締役名誉会長	企業
6	梶田 叡一	奈良学園大学 学長	心理学
7	金澤 一郎	国際医療福祉大学大学院 名誉大学院長	脳科学
8	佐々木 毅	東京大学名誉教授	政治学(法学)
9	滝鼻 卓雄	前 読売新聞東京本社 相談役	ジャーナリズム
10	竹内 洋	関西大学 東京センター長	歴史社会学・教育社会学
11	張 富士夫	トヨタ自動車㈱ 名誉会長	企業
12	遠山 敦子	パナソニック教育財団 理事長	教育
13	長榮 周作	パナソニック㈱ 会長	企業
14	中村 桂子	JT生命誌研究館 館長	生命科学
15	野依 良治	理化学研究所 理事長	化学
16	平野 啓一郎	作家	作家
17	三村 明夫	新日鐵住金㈱ 相談役名誉会長	企業
18	山折 哲雄	国際日本文化研究センター名誉教授 ※座長 宗教学者	宗教学
19	鷺田 清一	大谷大学 教授	倫理・哲学

(50音順、敬称略)